

## 平成29年10月12日定例教授会議事抄録

### 出席者

梶屋所長

青山、板倉、大木、佐藤、菅、園田、高橋、高見澤、長澤、中島、名和、平勢、松田、真鍋、安富の各教授

池亀、額定其芳、藏本、小寺、鍾、塚本、馬場、古井、森本、米野の各准教授

### 海外渡航者

黒田教授

### 議事

9月14日開催の定例教授会の議事抄録を承認した。

### 通知事項

1. 教員等の公募 資料P6のとおり1件
2. 各種研究助成等の募集について なし

### 報告事項

#### 3. 所長報告

梶屋所長より、以下の会議等について報告があった。

##### 1) 科所長会議(10月10日)

- ① 東京大学基本組織規則第19条に定める全学委員会、第18条に定める室・本部及びその他の会議体の見直し

資料P9～20に基づき、東京大学基本組織規則第19条に定める全学委員会、第18条に定める室・本部及びその他の会議体の見直し(案)について、説明があった。

- ② 平成30年度東京大学デジタルアーカイブズ構築事業の実施

資料P21～36に基づき、平成30年度東京大学デジタルアーカイブズ構築事業の実施について説明があり、興味のある方は応募願いたいとの案内があった。

- ③ 平成29年度東京大学学術成果刊行助成の審査結果

資料P37～39に基づき、平成29年度東京大学学術成果刊行助成の審査結果について報告があり、対象となる研究者や指導学生に制度を周知願いたいとの要請があった。

- ④ 東京大学創設140周年記念講演会及び記念事業

資料P40～42に基づき、東京大学創設140周年記念講演会等の開催について案内があった。

- ⑤ 初年次長期自主活動プログラム(FLY Program)5周年活動報告会

資料P43に基づき、初年次長期自主活動プログラム(FLY Program)5周年活動報

告会が開催されるとの案内があった。

⑥フィールドスタディ型政策協働プログラム

資料P 4 4に基づき、フィールドスタディ型政策協働プログラムについて説明があり、学生から意見や助言を求められた際には指導していただく等、協力願いたいとの要請があった。

⑦平成 29 年度本部防災訓練

資料P 4 5～4 6に基づき、平成 29 年度本部防災訓練の実施予定および同日に開催される教職員の自由参加の防災イベントについて案内があった。

⑧オープンアクセスハンドブック

資料P 4 7～5 0に基づき、東京大学でのオープンアクセスの実現方法について説明があり、詳細はURLを参考にハンドブックに目をとおしていただきたいとの要請があった。

⑨柏キャンパス一般公開

資料P 5 1～5 2に基づき、10 月 27 日（金）および 10 月 28 日（土）に開催される柏キャンパス一般公開について案内があった。

2) 教員の海外渡航について（報告）

資料P 5 3のとおり 4 件を承認した旨報告があった。

3) 非常勤講師・委員等の応嘱について

資料P 5 4のとおり委員等 3 件を承認した旨報告があった。

4) その他

来年度に復旦大学、フランス社会科学高等研究院へ派遣する教員の募集を行うこと及び条件等について説明があり、希望者は 11 月末までに所長宛に申し出るよう要請があった。

4. 各委員会報告

1) 財務委員会

松田委員長より、平成 3 0 年度第 2 次配分に係る要求書作成について、昨年度よりも前倒しで進めており、関係者の資料作成に対する協力について謝辞があった。また、今後は、事業の期限が近付いているG J SやA S N E Tについて、業務の在り方への検討および情報共有をしていきたいとの説明があった。

2) インフラ委員会

平勢委員長代理より、豪雨によりドライエリアに水が溜まることや建物内に浸水することがあるため業者へ点検を依頼したとの報告があり、その結果を踏まえ、今後の対応を検討していくとの説明があった。

3) 研究企画委員会

名和委員長より、

①研究協力者の上限年齢について、現時点では規程の見直しは行わず、個別審査で対応することとしたとの報告があった。

②刊行物、出版物に英文タイトルを必ず付けていただくよう協力願いたいとの依頼があった。

蔵本委員より、

③本日14時から開催される夏特任教授の定例研究会について、案内があった。

④清水特任准教授にも定例研究会で発表していただくこととなったとの報告があった。

#### 4) 情報・広報委員会

菅委員長より、

①10月21日(土)に開催予定の第17回公開講座について、締切後の申し込み状況について、説明があった。

②本部広報課から東大ホームページ「人紹介」へ掲載する教員の推薦依頼があり、本人の承諾を得て当研究所から推薦する教員を決めたとの報告があった。

#### 5) 図書委員会

大木委員長より、

①UTokyo Repositoryのリニューアルについて、前回「移行後は旧システムのアクセス情報は閲覧できない」と報告したが、1年間は閲覧が可能となったとの報告があった。また、本研究所の刊行物については1年経過後も閲覧できるよう藤岡助教に別途対応いただいたとの報告があった。

②データベース「甲骨文字字積総覧」を閲覧室で公開することとなったとの報告があった。

③図書館活動等に対する研究助成への応募を検討しているとして、保存環境にかかるもの、図書館サービスの向上にかかるもの、2件の概要について説明があった。

中島委員から、資料P55に基づきアジア研究図書館の組織上の位置づけについて、説明があった。

#### 6) 東洋学研究情報センター委員会

特になし

#### 7) GJS委員会

園田委員長より、本部からこれまで配分されていた予算が本年12月末をもって一旦終了することに関連してGJSの設置や当研究所が主になり運営するに至った経緯、予算等の変遷の説明があり、その後、委員会として今後の運営体制や財源を検討中であるとして検討内容の概要について報告があった。

これについて種々質疑・意見交換があり、これらを受け梶屋所長より、GJSやASNETの今後を検討するWGの設置を考えているので協力願いたいとの要請があった。

#### 8) 防災委員会

土田事務長から、資料P56～58に基づき、平成29年10月30日(月)(予備日は11月6日(月))に実施予定の東文研・博物館合同防災訓練の概要および災害用備蓄食料品等について説明があり、各自の研究室に配備してあるヘルメットと非

常持出袋の所在、中身の使用期限等の点検をお願いしたいとの依頼があった。その後、当日の各階ごとの避難誘導役を担当する教員の確認があった。

9) その他

特になし。

5. その他

榊屋所長より、平成29年度東京大学FD・SD研修を11月16日(木)10:00～10:30に3階大会議室で開催するとの案内があり、受講していただきたいとの要請があった。

審議事項

6. 教員の海外渡航について

該当教員より説明があり、資料P59のとおり3件を承認した。

7. 訪問研究員の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P61のとおり3件の受入れおよび1件の受入期間変更が承認された。

8. 訪問研究員の受入基準の見直しについて

名和委員長より資料P62に基づき、受入期間を延長できる場合を定めることについて提案があり、承認された。

9. 研究計画の改正について

名和委員長より資料P63に基づき、研究協力者の表記を修正することについて提案があり、原案を一部訂正の上、承認された。

10. 寄附金の受け入れについて

該当教員より説明があり、資料P64のとおり1件の受入れが承認された。

11. テヘラン大学との全学交流協定の更新について

森本准教授より資料P65～66に基づき、テヘラン大学との国際交流協定更新について提案があり、承認された。

12. 教員の人事について

榊屋所長より、国際交流室の特任助教(常勤)が本年12月31日で任期満了となるとの説明があり、このポストについての年度末までの予算(人件費)の見通しがついたことから後任の選考をしたいとの提案があり、承認された。

この承認を受け、選考委員会設置の提案があり、承認された。

13. その他

特になし

以上